

普及活動情勢報告（令和4年12月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

楽しんで防除！常温煙霧機のご紹介
～高岡・波介地区でキュウリ現地検討会を開催～



12月20日、土佐市のキュウリ生産者のほ場で、現地検討会が開催され、生産者7人が参加しました。
農業改良普及課からは、常温煙霧機の実証ほの経過報告と11月時点での登録薬剤について説明を行いました。また、自然災害に備えた農業版BCPの重要性や作成方法について周知しました。
参加者からは、常温煙霧機の使用方法や活用によって農薬散布の労力削減が図られることに関心が寄せられました。
農業改良普及課は、栽培終了時に1作を通した実証ほの結果を情報提供することで、より多くの生産者に身体的負担を軽減できるキュウリ栽培について周知を図っていきます。

ドローン空撮データに基づく適正肥培管理に向けて
～JA高知県土佐市生姜部会が栽培講習会を開催～



12月16日、JA高知県コスモス生姜部会が栽培講習会を開催し、生産者28人が参加しました。農業改良普及課からは、土佐市ショウガスマート農業協議会の適正な肥培管理に向けた取り組みについて説明しました。
生産者からは、「現場からの声を更に聴いて、試験場とも連携しながら肥培管理について検討して欲しい」、「肥料代が高騰しているため検討を続けて欲しい」等の意見が出ました。
農業改良普及課は、今後も関係機関と連携しながら、スマート農業の導入・推進について検討していきます。

ふるさと納税返礼品に初出品！
～いの町小野営農組合が「はちきん芋」の梱包作業を実施～



12月8日、いの町小野営農組合が、ふるさと納税の返礼品として組合で栽培した「はちきん芋」の梱包作業を行い、組合員4人が参加しました。
小野営農組合が農地を守る活動に取り組んでいることを広く知ってもらうため、初めてふるさと納税への出品を行いました。農業改良普及課からは、作業前に手順等の確認を行い、芋の土落とし作業から始めました。組合員は「重さを揃えるのが難しいね」「寒い地域へは、もっと新聞紙を入れよう」等工夫しながら作業していました。
農業改良普及課では、今後も関係機関と連携して、小野営農組合の農地管理等の取り組みへの支援を行っていきます。

辛くないシシトウの栽培について情報交換
～JA高知県土佐市波介シシトウ部会が現地検討会を開催～



11月24日、JA高知県土佐市波介シシトウ部会が現地検討会を開催し、生産者5人が参加しました。農業改良普及課から栽培実証している非辛み品種「高育交16号」について、試験の背景や途中経過を説明した後、農業技術センター園芸育種担当から品種特性を説明し、実際にハウスで従来品種と生育や果実を見比べました。
生産者は樹勢の強さに驚きながら、「全く辛み果がでないのか」、「来年、種は手に入るのか」等熱心に情報収集していました。
また、農作業安全対策や資材高騰に関する支援策についての周知もしました。
農業改良普及課では、今後も関係機関と連携して、シシトウ産地の活性化に向けて支援を行っていきます。